

●いくらで……251億円 1年+5年 : 都内近郊にて実証実験(1年間×1億円)後 + 5年間× 全国47道府県をスタート  
250億円内訳: 県単位 実証実験 1億円 + 1億円/年×5年間×47都道府県 + 15億円(全国5年間 管理費等)

仕事概略

「古文書の所在調査」「一部補修」「デジタルカメラ撮影」  
仕様の統一と機材の統一、初年度のデモ機の設置 と 県単位での「教育者の募集と選出…教育」

★ 初年度のみ: (●初年度のみ設備費+教育指導費が付加)		単位: 万円	単位: 万円	★うち、潜在的労働者への賃金 1200万円
内容	人		費用	
●撮影設備: デジタルカメラ・雲台・支柱・ライト・ブックホルダー・パソコン・投影機・測定器・カラーマネジメント等(一人作業セット 100)	12	100	1,200	12人撮影セット分
●補修設備: 補習台座・補修器具セット	12	50	600	12人補修セット分
◆各借地借家・水道光熱費・椅子・テーブル・棚は、県から無償で提供?			0	
◆原本移動(人件費+ガソリン代・補修・デジカメ作業のセッティング) 週	36	10	360	毎週一回・資料の移動等
◆年間 補修・デジカメ 消耗品 月	12	10	120	補修紙・デジカメ消耗品
◆潜在的労働力の顕在化サポート	1	300	300	
◆調査協力費(歴史関係者)撮影する被写体の決定	3	300	900	現地の歴史関係者 直接労務費
●プロの指導料金 古文書の補修技術	1.5	1350	2,025	技術料 会社へ振込
●プロの指導料金 古文書のデジタル撮影技術	1.5	1350	2,025	技術料 会社へ振込
★新規雇用: 第一次募集作業(補修の作業 二年度指導者教育)	12	50	600	受講 4名×3講義×1000円×2時間×250日
★新規雇用: 第一次募集作業(デジカメ撮影 二年度指導者教育)	12	50	600	受講 4名×3講義×1000円×2時間×250日
■地域本部 管理費+予備			361	
合計: 1年間 1県分			9091	
消費税10%込みの合計: 1年間 1県分			10000	1億円
★ 2年目~: (●設備費+プロの教育指導費が不要)				★うち、潜在的労働者への賃金 6000万円
内容	人		費用	
●撮影設備: デジタルカメラ・雲台・支柱・ライト・ブックホルダー・パソコン		0	0	12人撮影セット分
●補修設備: 補習台座・補修器具セット		0	0	12人補修セット分
◆各借地借家・水道光熱費・椅子・テーブル・棚は、県から無償で提供?			0	
◆原本移動(人件費+ガソリン代・補修・デジカメ作業のセッティング) 週	36	10	360	毎週一回・資料の移動等
◆年間 補修・デジカメ 消耗品 月	12	10	120	補修紙・デジカメ消耗品
◆潜在的労働力の顕在化サポート	1	300	300	
◆調査協力費(歴史関係者)撮影する被写体の決定	3	300	900	現地の歴史関係者 直接労務費
●指導料金 古文書の補修技術のプロ指導料金は1/3	0.5	1350	675	1/3にプロの教育者を減らす
●指導料金 古文書のデジタル撮影技術のプロ指導料金は1/3	0.5	1350	675	1/3にプロの教育者を減らす
★指導料 古文書の補修技術	6	100	600	第1回受講者が指導 3×2交代×4時間×1000円×250日
★指導料 古文書のデジタル撮影技術	6	100	600	第1回受講者が指導 3×2交代×4時間×1000円×250日
★新規雇用: 第2回新規募集作業(補修の作業 3年度目の指導者)	24	100	2,400	作業12名×2交代×4時間×1000円×250日
★新規雇用: 第2回新規募集作業(デジカメ撮影 3年度目の指導者)	24	100	2,400	作業12名×2交代×4時間×1000円×250日
■地域本部 管理費+予備			61	
合計: 1年間 1県分			9091	
消費税10%込みの合計: 1年間 1県分			10000	1億円